

科目名	社会福祉		時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師		2年次	前期	30時間	2単位
科目設定理由	人間は、生まれてから死ぬまでの生活において、個人の努力だけでは対応が難しい様々な困難に直面する。そうした困難に対しては看護だけで支えることができないため、社会保障や社会福祉の制度が必要である。人間の健康にかかわる事項に社会の様々な立場からかかわることが期待される看護師にとっては、それらの理解が不可欠である。そこで、現代社会における社会福祉の意義と役割、制度の成り立ちと内容を理解するとともに、保健・医療・福祉の協働の意義を理解するため当該科目を設定した。					
学習目標	1 現代社会における社会福祉の意義・役割を理解し、制度や諸サービスの成り立ちと内容についての知識を得る 2 保健・医療・福祉の連携と協働の意義を理解する					
授 業 計 画						
回数	項目	内 容				備 考
1	社会保障制度と社会福祉	1 社会保障制度 2 社会福祉の法制度				講師
2	現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向	1 現代社会の変化 2 社会保障・社会福祉の動向				講師
3~4	医療保障	1 医療保障制度の沿革、構造と体系 2 健康保険と国民健康保険 3 高齢者医療制度 4 保険診療のしくみ 5 公費負担医療、国民医療費				講師
5~6	介護保障	1 介護保険制度創設の背景と介護保障の歴史 2 介護保険制度の概要、課題と展望				講師
7	所得保障	1 所得保障制度のしくみ 2 年金保険制度 3 社会手当、労働保険制度				講師
8~9	公的扶助	1 貧困・低所得問題と公的扶助制度 2 生活保護制度のしくみ 3 低所得者対策 等				講師
10~11	社会福祉の分野とサービス	1 高齢者福祉 2 障害者福祉 3 児童家庭福祉				講師
12~13	社会福祉実践と医療・看護	1 社会福祉援助とは 2 個別・集団援助技術 3 間接援助技術と関連援助技術 4 社会福祉援助の検討課題 5 連携の重要性、連携の場面とその方法				講師
14	社会福祉の歴史	1 福祉史の枠組み 2 前近代・近代の救済の諸相 3 現代社会への構造変化と生活支援 4 戦後の社会福祉の再生				講師
15	試験					
使用テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会保障・社会福祉			福田 素生 他		医学書院
参考図書・資料等						
評価方法	筆記試験					